

弱点を知った次の手は？

2024. 4. 12 (金)

模試は弱点を教えてくださいが…

模試の成績表が返ってきました。

「学習のアドバイス」欄で、
「努力が必要な分野」が”確率”で、
「確率に弱点がある。解答・解説や教科書でしっかり復習しよう。」
と書いてありました。

さて、あなたは確率が弱いということは分かりました。
では、確率について、何を、どのように復習しますか？

模試のアドバイスからは何もヒントを得ることができません。
せいぜい、模試の問題を解けるようになるまで練習することだけです。
これは、これで重要なことなんですが…
これだけでは、いまひとつ確率に自信がもてません。
もっと、基礎からきちんと復習しておかなければ、と思うことは自然のなりゆきです。

当然、復習します！

改めて問題集の「確率」のページを開いてみました。
「あれ？この問題は どうして 解くんだっけ？」
「わっ！こんなの、見たことないよ！」

復習が必要なのはわかるが、このような状態では、復習どころではありません。
だから、復習はしません。
ではなくて、”できません”。

さて、次の模試では？

このままの状態では、時間が流れ、次の模試を受けるはめになり…
「成績表」が返ってきました。

「学習のアドバイス」欄で、
「努力が必要な分野」が”確率”で、
「確率に弱点がある。解答・解説や教科書でしっかり復習しよう。」
と書いてありました。

やはり、個別指導の塾で指導を受けるに限ります

模試レベルの問題は、「基礎」を組み合わせることで問題を解くしくみになっています。組み合わせる「基礎」をもっていなければ、模試の問題は解けません。

「基礎」って何だろう？

模試の問題文のどこを見ると、使うべき「基礎」を見つけることができるのだろうか？

こうした教材の論理構造（教材の系統性）は、専門塾が超詳しいのです。模試の確率の問題を解くには、どんな「基礎」を持っていたらよいのかを教えてください。

効率的に弱点を克服するには、やはり、専門塾を利用するに限ります。あなたが病気になったときは、あなた自身で治すのではなく、専門家である”医者”に治療してもらうのと同じように…

基礎を固め弱点を克服できる数専ゼミの数学教室です。

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp